

企画書の作成方法

NPO法人活動支援に係る寄附金交付
要綱第4条で提出していただく「寄附
活用事業に係る企画書」の作成方法

1 必ず記入していただきたいこと

(1) NPO法人のこれまでの活動紹介

(2) ガバメントクラウドファンディング運営業者(トラストバンク)指定項目

① 解決したい課題・実施したい事業の目的(この事業を行う必要性)

② この事業で救われる・幸せになる対象(この事業の受益者)

③ 具体的な事業内容

④ 事業実施によって達成したい目標値や成果

⑤ 事業実施のスケジュール

(クラウドファンディングの期間ではなく事業の実施期間です)

⑥ 目標とする金額を設定した理由/内訳

⑦ 標金額まで集まらなかった場合の事業の進め方について

⑧ 今回のプロジェクトで寄附をいただくことを想定しているターゲット層

⑨ 今回のプロジェクトで情報発信に協力いただくインフルエンサー

⑩ お礼の品として考えているもの

(ターゲット・寄附金額に分け、全部で12品程度)

(3) 組織体制図

2 企画書の作成フォーマット

特に指定のフォーマットはありませんが、選考委員会時にプロジェクターを使って説明をされる場合は、パワーポイント又はキーノート(for Mac)で作成されることをお勧めします。

次のページからは記載例ですので参考にしてください。

※「記載例のとおりになければならない」というわけではありません。

※本資料はパワーポイントで作成しています。そのオリジナルデータが必要な方は、企画政策係までご連絡ください。

(記載例)

表紙は、事業名の名称とNP
O法人名を記載してください

【企画書】

町なみ・空き家再生プロジェクト

NPO法人空き家ネットワーク

目次

目次を入れられた方が分りやすいです。

(1) NPO法人の活動紹介

(2) 町なみ・空き家再生プロジェクト概要

- ① 解決したい課題・実施したい事業の目的
- ② この事業で救われる・幸せになる対象
- ③ 具体的な事業内容
- ④ 事業実施によって達成したい目標値や成果
- ⑤ 事業実施のスケジュール
- ⑥ 目標とする金額を設定した理由・内訳
- ⑦ 標金額まで集まらなかった場合の事業の進め方について
- ⑧ 寄附者のターゲット層
- ⑨ 情報発信の協力者
- ⑩ お礼の品として考えているもの

(3) 組織体制図

(1) NPO法人の活動紹介

(設立)

平成24年4月1日

(構成員)

15人(うち役員7人)

(主な活動)

- ・空き家の調査・研究
- ・空き家活用支援事業
- ・町屋修復ボランティア事業
- ・町並み景観の保全事業
- ・空き家マッチングイベント

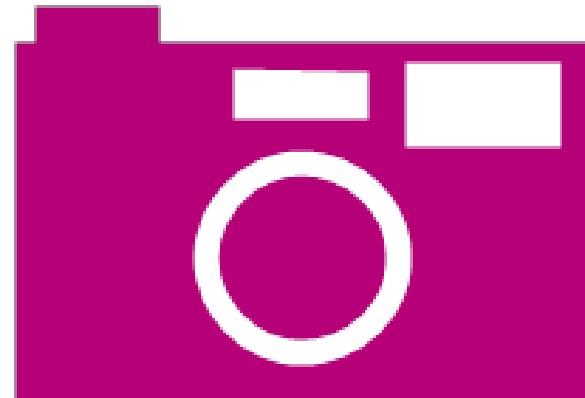
様式第2号_NPO法人の活動支援事業に係るふるさと支援寄附金活用計画書の一部抜粋



(2) 町なみ・空き家再生プロジェクト概要

① 解決したい課題・実施したい事業の目的

- 景観指定地区に建っている空き家のボランティア改修と移住者とのマッチング行います。
- 現在〇〇地区には、空き家が300件あり、このまま倒壊する危険性や景観衛生上の悪化が課題となっています。平成〇年の調査で移住定住先を選ぶ理由の一つに「そのまちの安全性や景観が良いこと」が挙げられており、当該プロジェクトにより、移住定住者を増やすこと、街の賑わいを取り戻すこと、安心して集う場所をつくること、また健全な街なみが保全された場所づくりを目的としています。



②この事業で救われる・幸せになる対象

- 空き家の近隣住民
- 定住希望者(特に若年層)
- 空き家の所有者で資金的な課題を抱えている方
- 防災安全を推進している自治会
- 通学をする児童及び生徒



③具体的な事業内容

- 修繕内容検討の住民ワークショップ開催
- ひび割れ等の修繕支援活動
- 空き家内装のリノベーション(一部ボランティア)
- 改修後の空き家内覧イベント
- 空き家再生マッチングイベント(東京・八女)

※ 修繕やリノベについては空き家の所有者との協議を行い、10年間のNPO法人無償貸与・活用することを条件に修繕費用を全額NPO法人が負担。

ココが一番重要な部分になりますので、分りやすく書いてください。



④事業実施によって達成したい目標値や成果

- 空き家件数 300件⇒280件(△20件)
- 移住者戸数 20戸(2018年度比)
- 町並み景観の保全
- 空き巣犯罪件数の減少
- シニアが、子どもたちに町の昔話を語る会等を通じて、世代間交流、町民間交流を生み出したいです。

数値化できる部分があれば、分りやすいと思われれます。

⑤事業実施のスケジュール

	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
修繕案件の募集	○						
修繕内容検討の住民ワークショップ開催		○					
改修等の選定		○					
ひび割れ等の修繕支援活動			■				
空き家内装のリノベーション			■				
改修後の空き家内覧イベント						○	
空き家再生マッチングイベント(東京・八女)							○
実績報告							○

⑥目標とする金額を設定した理由/内訳

ひび割れ等の修繕、内装のリノベーション、マッチングイベントにかかる1000万円の内、広告費、修繕工事費、当該事業にかかる人件費にあたる800万円を寄附で集めたいと考えました。当該費用は事業に係る直接経費であるため、支援者への説明もつきやすいと考えています。

【内訳】

単位:万円

項目	金額	うち寄附金充当	備考
修繕工事費	750	700	
広告費	50	50	
人件費	100	50	当該事業部分に寄附金充当
備消耗品費	70		
食糧費	30		ボランティア時賄い
合計	1,000	800	

⑦目標金額まで集まらなかった場合の事業の進め方について

当NPO法人が別に行う収益事業の利益から充当、又は保有する事業積立金を取り崩し事業を実施するほか、修繕箇所数を調整して事業を確実に実施する。

⑧寄附者のターゲット層

- 八女市出身の市外在住者
- 当NPO法人を以前から支援していただいている方(会員100人)
- 過去ふるさと納税寄附者
- NPO法人のSNS会員
- 八女のロマンのSNS会員
- 東京福岡県人会
- 雑誌空き家画報の購読者

⑨情報発信の協力者

具体的にアドレス等が分る場合は記載してください。

- 福岡県内にある古民家再生ネットワーク団体の会員：会報
- 東京福岡県人会 ●●会長：チラシ配布協力＋口コミ情報拡散
- ●●市出身のベンチャー企業社長 ●●さん：facebook ページいいね!数10万人
<https://www.facebook.com/●●●>
- ●●市出身のカメラマン ●●さん：Twitterフォロワー数5万人
<https://twitter.com/●●●>

⑩お礼の品として考えているもの

当該空き家再生事業又は空き家への移住者に関連した下記の返礼品を予定しています。

- 町屋再生ゲストハウス宿泊券（券をお渡しすることで、まちへ観光に来てくれたり、里帰りの時に利用してもらえるようにします）
- 伝統芸能人形浄瑠璃の枡席ペアチケット
- 町屋移住者で伝統工芸士〇〇さんの作った陶器
- 木の本棚（地元のNPOが建築廃材でつくっている本棚をお送りします）

ターゲット・寄附金額に分け、全部で12品程度以内、プロジェクトに関係する返礼品がおすすめです。

(3) 組織体制図

